



© P&Co. Ltd. 2025

OGAKI KYORITSU

TIMES

パディントン™タイムズ

パディントン™タイムズはOKB大垣共立銀行が編集・発行している新聞です。

Autumn

パディントン™タイムズ・オータム
発行/OKB 大垣共立銀行
発行日/2025年10月28日

Vol.115

TOPICS

2 「OKB荘」とは?
出演者をご紹介!

3 地域を盛り上げるOKB!
スポーツイベントなど

4 四季折々の景観が楽しめる
岐阜県加茂郡七宗町で

OKBの新プロモーション 「OKB荘」スタート

10月より、OKBの新プロモーション『OKB荘』がスタートしました。

とある街の郊外に佇む、どこか懐かしさを感じるアパート『OKB荘』。個性豊かな住民が穏やかに暮らすOKB荘の管理人を務めるのは、みんなの暮らしの悩みに寄り添い、安心をもたらしてくれる頼れる存在“おけびさん”。愛らしくて、ちょっと世話好きで、不思議な管理人です。

OKB荘では、“すべての物語に、しあわせを。”をコンセプトに、地域の皆さまにOKBのメッセージを発信していきます。テレビCMも近日公開予定ですので、今後の展開をお楽しみに!

すべての物語に、 しあわせを。



OKB荘 管理人
おけびさん

カコ

ミク

タダ

サワファミリー

ダイヤルサービスセンター

商品やサービスに関するダイヤル窓口です。お気軽にどうぞ。

☎0120-888823 サービス番号 11

受付時間/平日9:00~21:00 土・日・祝休日9:00~17:00
*平日17:00以降、土・日・祝休日は、お問い合わせ内容によっては対応できない場合があります

ホームページアドレス

<https://www.okb.co.jp>



「OKB荘」

とは？

OKBの新プロモーション『OKB荘』は、地域とともに歩み続けるOKBを、歴史のあるアパートに見立てて企画しました。住人のさまざまな悩みに寄り添うOKB荘の管理人「おけびさん」と、OKB荘に住む個性のある住人たちとのやりとりを通して、OKBの理念や商品・サービスをシリーズでご紹介していきます。まずは、「プロローグ篇」「OKBアプリ篇」「OKBステージ篇」の3篇でスタート。今後も随時、新しいCMを展開していく予定ですので、どうぞお楽しみに！



CM撮影裏話

撮影は、8月下旬に東海地区某所にある歴史のある邸宅にて実施しました。建物の写真から、撮影場所がお分かりになった方もみえるかもしれません。当日は太陽が照り付け気温が40℃に迫る酷暑の中、出演者はもちろん、撮影クルーも万全の暑さ対策をして、撮影を行いました。

暑さで「おけびさん」の体力を心配する大人たちをよそに、「おけびさん」はカットがかかる子どもらしい替え歌や冗談などを楽しみ元気いっぱい！暑さに負けそつな現場の大人たちが逆に励ましてもらいました。



ポスターや駅の広告などにも登場！



OKB 大垣共立銀行



OKB 大垣共立銀行



CM撮影の様子▶

メイキング映像公開中!



OKB荘 管理人 おけびさん

子どもらしい明るさと、子どもらしくない落ち着きを併せ持つ不思議な管理人。OKB荘の住人のいろんな悩みに寄り添いながら、すべての人に幸せを届けてくれます。澄んだ瞳で未来を見つめ、希望や安心感、今を前向きに生きるヒントを与えてくれるおけびさんは、みんなから愛される存在です。



▲OKB荘

個性豊かな「OKB荘」の住人たち



ミク

社会人1年生。真面目で心配性な彼女は、何か気になるはずとそのことが気になってどんどん不安に陥っていく性格です。いつも付き加減なことが多いけど、悩みが晴れた時の気分の上がり方は人一倍大きく、満面の笑みで目をキラキラ輝かせます。そんな彼女、今はOKB荘で一人暮らしを始めたところで、お金の管理が不安な様子。まだあどけなさが残る彼女は、おけびさんのさまざまなサポートによって、どんな女性に育っていくのか。目が離せません。



タダ

いつも慌ただしくバタバタと、気ぜわしい中年サラリーマン。物事を整理したり、まとめたりするのが大の苦手なキャラクターで、ずっと年下の「おけびさん」の落ち着きを少し分けてもらいたいくらいです。ただ、声も動きも大きく、いつも額の汗を拭っているのに、なぜか憎めないところが魅力でもあります。これからどんなトラブルでOKB荘をにぎわせてくれるのでしょうか。



カコ

気品と自信に溢れ、何にも縛られず自由奔放に生きるカッコいい女性。若い管理人「おけびさん」をサポートする「OKB荘の母」ともいえる存在です。弱点のないように見える彼女ですが、実はこれからの暮らしに漠然とした不安を抱えているようで…。彼女はOKB荘に何をもらい、そして、どう救われることになるのでしょうか。



サワファミリー

一家を優しく見守る“おっとりパパ”、チャキチャキした性格の“せっかちママ”、子どもらしく愛くるしい笑顔の“元気な男の子”で構成するファミリーです。何をしても子どもが中心の、幸せに溢れたファミリーですが、マイホーム探しや教育資金に関する事など、これからのライフプランについて考えないといけないことが山積みで、悩みがないわけではなさそうです。

「OKB荘」登場人物

スポーツで地域を盛り上げるOKB!



コンテストの様子はYouTubeから！
(OKB公式チャンネルのライブからご覧いただけます)



10月26日(日)、岐阜市の柳ヶ瀬グラッスル35Gテラスにて「OKBダンスコンテスト」を開催しました！応募総数約100組の中から予選を通過した3クラス・26組が出場。グランプリチームに与えられるCMへの出演権を懸けた熱い戦いが繰り広げられ、商店街を行き交う方々も見入ってしまうほど圧巻のダンスが披露されました！子どもたちの情熱溢れるパフォーマンスが見られるCMは、2026年1月頃から放送予定です。ぜひご覧ください！

今年も開催しました！ ダンスコンテストでCMに出演！

9月20日(土)、岐阜メモリアルセンター長良川競技場にてサッカーJ3FC岐阜ホームゲーム(対：ACC長野パルセイロ)を「OKB大垣共立銀行サンクスマッチ2025」として開催しました。当日は来場者の方にFC岐阜とOKBのコラボグッズ「タオルハンカチ」や「特製うちわ」をお配りし、会場がOKB一色に！試合はFC岐阜が見事勝利を収め、約7,300人のサポーターの熱烈な声援により大変盛り上がりました!!これからも私たちの心を熱くしてくれるFC岐阜を、みんなで応援していきましょう！



「OKB大垣共立銀行 サンクスマッチ」を開催！



8月16日(土)、OKBがゲームスポンサーを務める中日ドラゴンズ公式戦(対：横浜DeNAベイスターズ)「OKB VIVA!ドラゴンズデー」をバンテリンドームナゴヤにて開催しました。始球式は、VIVA!ドラゴンズ「応援キャプテン」定期預金2025「預入者の中から当選された方が務め、堂々とした投球で大観衆を沸かせました!!」

「OKB VIVA!ドラゴンズデー」 お盆のドームを盛り上げました！

農業の未来をつくる人たちとともに

8月21日(木)、アグリビジネスの研究や活動をサポートする「OKBアグリビジネス助成金2025」の贈呈式をOKB SCLAMBで開催しました。本助成金は、2014年に創設以来、毎年実施しているもので、次世代のアグリビジネスを担う人材を育成する高校をはじめ、地域のアグリビジネスの振興に貢献するような活動や研究を行う研究者や農業関連事業者の活動を継続的に支援するものです。

今回は朴葉寿司の継承と発信を狙いとした研究や、食品ロス削減のための段ボール製ソーラーフードドライヤーの開発、地元ブランド柿を活用した日本農産物の価値向上の取り組みなどが選ばれ、高校部門8件と一般部門3件の受賞者へ助成金を贈呈しました。

贈呈式の後は、ポスターセッションを実施し、受賞者や参加者による意見交換を行いました。

これからのアグリビジネスのさらなる発展のため、OKBは地域のアグリビジネスを積極的にサポートし、地域活性化に貢献できるように取り組んでいきます。



▲受賞者の皆さん

受賞者名	研究課題名	
高校部門	岐阜県立 恵那農業高等学校	朴葉寿司プロジェクト～地域の伝統食の継承と発信～
	岐阜県立 大垣養老高等学校	[みかんプロジェクト part2]～子牛疾病0への道のり～
		イチゴ栽培の新たな可能性を求めて～種子による繁殖の研究～
	岐阜県立 岐阜農林高等学校	段ボール製ソーラーフードドライヤーの開発に関する研究～自然乾燥と人工乾燥のハイブリッド装置による食品ロス削減プロジェクト～
		LED照射が収穫後のメロンに与える影響
	愛知県立 安城農林高等学校	キンリョウヘンのもつニホンミツバチ誘引物質の遺伝子探索
愛知県立 佐屋高等学校	ミニトマト(アイコ)でSDGsな商品開発	
一般部門	三重県立 四日市農芸高等学校	地域資源を活用した養鶏飼料の開発及び鶏舎敷材に関する研究～地域産業との連携による環境に優しい畜産の実践～
	Umaji Japan株式会社	Umaji柿(富有柿)の世界展開を通じた、日本農産物の価値向上と持続可能な成長モデルの構築
	飛騨産業株式会社	杉枝葉蒸留液のバイオスティミュラント的機能の解明及び果実への影響調査
	Reposit	米ぬかを用いた高栄養食「ライスブランバー」の企画・開発・販売

OKB プレゼントを当てよう! まちがい探し

まちがい探し+アンケートへご回答
いただいた方の中から抽選で**5名さま**に
鮎の甘露煮の燻製が当たる!



【アンケート】

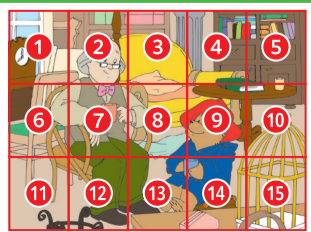
- パディントン™TIMESをどちらでご覧になりましたか?
<回答:店舗窓口/LINE/ホームページ/その他>
- パディントン™TIMESへのご意見

まちがいは5つあります!



© P&Co. Ltd. 2025

まちがいのある場所の
数字を右の図から
5つお答えください



応募方法

締切 **2025年
11月28日金**

方法① WEB スマホからも応募できます!

応募フォームにアクセスし、
必要事項を入力ください
応募フォームはこちら▶



方法② はがき

答え・アンケートへのご回答 郵便番号・住所・氏名・電話番号・OKBとお取引のある方は取引店名をご記入のうえ、以下の宛先までお送りください
宛先 〒503-8602 OKB「パディントン™タイムズ・プレゼント」係
(住所のご記入は不要です)

・当選されたお客さまには2025年12月下旬頃に賞品をお送りします。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます
・応募時に入力または記入いただいた個人情報は、抽選および賞品発送を利用目的とし、大垣共立銀行にて適切に管理します 【前号の答え】①・②・⑦・⑩・⑮

岐阜県 各市町村

観光担当者が

岐阜の魅力をご紹介!!

豊かな自然や伝統文化が息づく“清流の国ぎふ”。観光名所や伝統ある祭り、特産品など魅力が盛りだくさんです。このコーナーでは、そんな岐阜県の魅力を観光担当者の皆さまに紹介していただきます。今回は岐阜県加茂郡七宗町です！



第33回

秋を彩る祭りとマラソン！七宗町で「ふるさと」の景色を見て秋を感じませんか

七宗町(ひちそうちよう)は、自然豊かな岐阜県中部のまち。四季折々の景観が楽しめる納古山での登山や、地域の温かさを感じられる「ふる里まつり」、名物菓子・有平巻など、魅力が満載です。

納古山

岐阜県加茂郡七宗町に位置する納古山(のこやま)標高633mは、初心者からベテランまで幅広い登山者に親しまれる山です。その魅力は、何といても頂上からの大パノラマ。360度の視界が広がり、晴れた日には御嶽山や白山、遠くは乗鞍岳までも見渡せる絶景が待っています。登山道は複数あり、気軽に登れる初心者コースや、やや中級者コースなど、自分の体力に応じてルートを選べるのもうれしいポイント。春には山桜、夏は新緑、秋には紅葉と、四季折々の自然が登山者を楽しませてくれます。特に秋の納古山は、山全体が色とりどりに染まり、写真愛好家にも人気のスポット。さらに、下山後には清流・飛騨川のせせらぎに癒されながら、七宗町の自然の豊かさを肌で感じることもできます。岐阜の隠れた名山で、日常を離れたひとときを過ごしてみませんか？

おいでよふる里まつり

七宗町で毎年10月に開催されるまつりです。地元伝統的な太鼓演奏や、子どもに人気のシャボン玉ショー、ビンゴ大会、また、まつりの最後にはもち投げやお菓子投げなど、世代を問わず楽しめるイベントが盛りだくさんです。地元の特産品を使うたグルメを味わえる出店も人気で、焼き鳥やみたらし団子などが縁日のように楽しめます。



レッキーマラソン

七宗町で毎年12月に開催されるマラソン大会です。地元のキャラクター「レッキー」の名前を冠し、町民をはじめ、県内外から多くのランナーが参加します。葉津川や神川沿いの自然豊かな里山を走る、アップダウンのあるコースが特徴で、10km、3km、1.5kmの3つの部門があります。本格的なランナーから、子どもや家族連れまで、それぞれの体力に合わせて参加できます。今年は全国のゆるキャラが集まり、ゆるキャラが走って盛り上がる「ゆるキャラマラソン」も行います！ゴール後には温かい豚汁が振る舞われるなど、アットホームな雰囲気があります。コースの両脇で応援している地域住民の温かい声援も、ランナーの力になります。

有平巻

有平巻は、有平糖という鉛菓子を、薄く焼いた煎餅で巻いた和菓子です。有平糖は、ポルトガル語で砂糖菓子を意味する「アルフェロア」が語源とされ、安土桃山時代に日本に伝わったとされています。砂糖と水飴を主原料に、高温で煮詰めて作られるため、湿気に強く、べたつきにくいのが特徴です。サクサクとした上品な口当たりと、控えめな甘さが魅力です。この有平糖を、香ばしい煎餅で丁寧に巻ききすることで、有平糖のサクサクとした食感と煎餅のパリパリとした食感が一度に楽しめます。シンプルながらも職人の技が光る伝統的なお菓子で、七宗町の銘菓として知られています。



見どころいっぱいですよ！



七宗町ふるさと振興課 大嶋さん

岐阜県-各市町村の観光担当者の皆さまからお寄せいただいた原稿をもとに制作しています。

ダンスがつなぐ、地域への思い

ダンスには不思議な力がある。言葉によらずとも、心を通わせることができる。仲間と振り子を合わせる中で生まれる絆と信頼、自分らしさを表現する喜び。ステージいっぱい広がる笑顔と音楽。会場が一体となり大きな盛り上がりを見せる瞬間の高揚感。客席から大きな拍手を浴びた瞬間、踊り手の表情には自信と誇らしさが宿り、踊る喜びを分かち合う。そのつとつと瞬間が子どもたちの成長を育み、確かな成長へと繋がっていく。その「成長を引き出す力」こそ、ダンスの持つ不思議な力である。

▼舞台に立つまでには、仲間と練習を重ね、思うようにはいかず涙することもあらず。それでも諦めず、挑戦を続け、本番のステージに立つた子どもたちは、一人ひとりが努力の成果を胸に刻むだろう。ダンスは技術だけでなく、仲間との協力や自己表現を学ぶ場でもある。10月26日、今年も「OKBダンスコンテスト」を開催した。同コンテストは、未来を担う子どもたちの「心・技・体の成長」と友だちとの絆が深まることを願って続けられた。中学校の保健体育でダンスが必修科目となった2012年から数えて、今年で18回目を迎える。

コンテストでは、ダンスを披露する舞台として、そして、グランプリチームは、約1年間にわたるCMへの出演を懸けた目標として、地域におけるダンス文化の振興にいくらかは貢献できているかと思う。近年はSNSを通じて容易に自己表現ができる時代になった。しかし、仲間と呼吸を合わせ、子どもたちがそれぞれの個性を表現することは、人では体験できない経験だ。地域の企業として、誰かの人生に寄り添い、自信を育む一助になれることは、銀行がお客さまの暮らしを支える使命とも重なり、大きな誇りと喜びを感じている。これからも地域のダンス文化を盛り上げ、子どもたちが仲間との協力や自己表現を学ぶ場を提供し、応援していきたい。今年も参加チームの熱い演技により、例年に劣らない素晴らしい大会となった。グランプリチームが出演するCMは、大会出場に向けて取り組んだ出場者たちの姿に思いを馳せながらご覧いただければ幸いです。これからも地域金融機関の務めとして、ダンスコンテストに限らず、地域の子どもたちの育成に貢献できるような取り組みを継続していきたいと思う。

(パティントン™タイムズ編集部 M)

2025年 ジュニア水彩展

大垣市内小・中学生作品

審査員
土屋 禮一氏 日展副理事長 金沢美術工芸大学名誉教授 (OKBギャラリーおおがき名誉館長)
古川 秀昭氏 前岐阜県美術館館長 (OKBギャラリーおおがき館長)

開催期間 2025年12月2日(火)まで
開館時間 午前10時～午後5時 ・開催期間中の休館日はありません
後援/大垣市 大垣市教育委員会 中日新聞社 岐阜新聞社 岐阜放送
表彰/「最優秀賞」「名誉館長賞」「館長賞」「OKB賞」ほか

OKBギャラリーおおがき | 入場無料 | OKBギャラリーおおがきホームページ

お便りください!

パティントン™タイムズではあなたのお便りを募集しています。本紙に対するご意見・ご要望やご質問などどんなことでも大歓迎！原稿を採用させていただいた方には、ギフトカード3,000円分を差し上げます。たくさんのご応募をお待ちしています。

宛先

〒503-8602 (住所のご記入は不要です)
OKB「パティントン™タイムズ編集部」